

第3回 おおいた建築セミナー in 宇佐

平成27年10月3日(土)

今年の「おおいた建築セミナー」は宇佐で開催され、中津支部から、支部長をはじめ5名で参加しました。式典・講演の会場が、浄土真宗本願寺派四日市別院(四日市西別院)本堂で行われ、開会式の開始前に「一同 礼拝、合掌」から始まり、神聖な雰囲気の中で開催され、とても斬新でした。今回のセミナーを通じて、宇佐の価値ある伝統建築や史跡等の文化遺産を堪能することができ、充実した大会を楽しみました。



講師：岸 泰子(九州大学大学院 准教授)

講演では、本願寺四日市別院について、江戸時代後期に建設された本堂をはじめ、多くの歴史的建造物の国登録文化財に申請するための調査を踏まえた話をされ、その歴史的価値と今後の保存・活用にむけての取り組みなどを拝聴しました。「蓮台柱」といった名称がどの部位を指すのか苦労話もありました。



会場一番乗りして寛ぐも受付が別会場…、鬼瓦の説明を聞くお二人の視線の先が♡、懇親会で丸太斬に奮闘(^^)